

Linux での VPN 接続マニュアル v0.30

2006 年 2 月 3 日

1 このマニュアルについて

1.1 対象ディストリビューション

このマニュアルは、kernel2.6 用の VPN 接続マニュアルであり、現在、CentOS 4.2 i386 で動作を確認している。kernel2.4 の VineLinux には対応していないので注意する。また、インストールスクリプトは CentOS ia64 では正常にインストールが出来ない事が確認されている。インストールを実行する前に、各自で yum や apt-get 等を用いて、あらかじめパッケージを更新しておく。

1.2 インストールされる物

この先の 2 章にある通りにインストール作業を行うと、以下の物がインストールされる。

- dkms-2.0.6-1.noarch.rpm
- kernel_ppp_mppe-0.0.5-2dkms.noarch.rpm
- pptp-1.7.0-1.i386.rpm
- libxml-1.8.17-11.i386.rpm
- libglade-0.17-15.i386.rpm
- php-pcntl-4.4.1-1.i386.rpm
- php-gtk-pcntl-1.0.2-1.i386.rpm
- pptpconfig-20040722-6.noarch.rpm

2 VPN のインストールの仕方

1. X が立ち上がってる状態で、ターミナルを立ち上げ、ルート権限に入る。
2. whoami コマンドを実行して root になっている事を確認する。
3. cd コマンドでカレントディレクトリを root のホームディレクトリにする。
4. 続いて install-vpn-pptpconfig.tar をダウンロードする。
5. ls をコマンドで正しく、ダウンロードできたか確認する。
6. ダウンロードした、スクリプトを実行する。
7. インストールに成功した場合には、図 1 のように自動的に pptpconfig 立ち上がれば成功。
8. 自動的に立ち上がらなかった場合は、インストールに失敗しているので、もう一度手順を確認してみる。

```

$ su -
# whoami
root
# cd
# mkdir vpn
# wget http://www.maidsan.tk/file/vpn2/install-vpn-pptpconfig.tar
# ls
install-vpn-pptpconfig.tar
# tar -xvf install-vpn-pptpconfig.tar
# sh install-vpn-pptpconfig.sh
libglade-0.17-15.i386.rpm
ppp-2.4.3-3.fc3.i386.rpm
libxml-1.8.17-11.i386.rpm
pptpconfig-20040722-6.noarch.rpm

```

《中略》

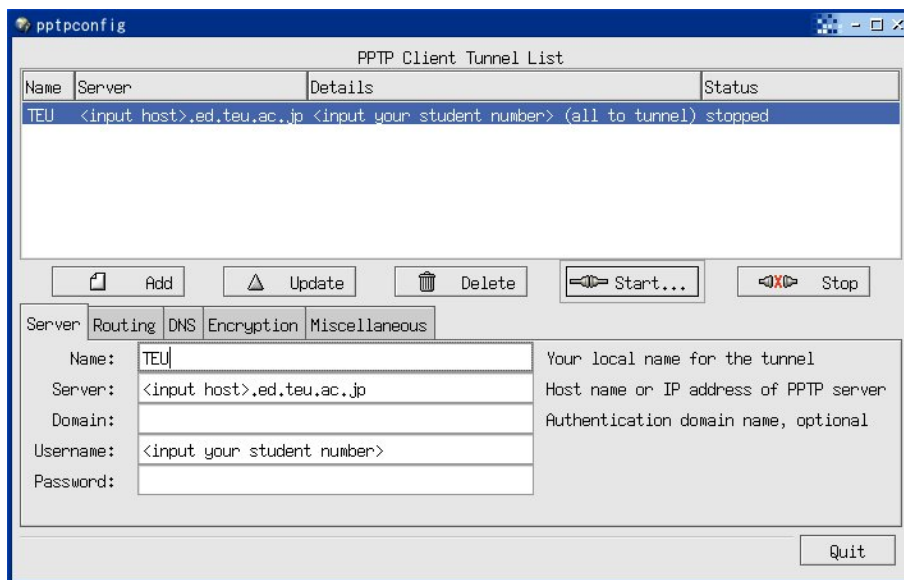


図1 pptpconfig メイン画面

3 pptpconfig の使い方

3.1 pptpconfig の起動

X が立ち上がってる状態で、ターミナルを立ち上げ、ルート権限に入り、pptpconfig を立ち上げる。

```
$ su -  
# whoami  
root  
# pptpconfig &
```

3.2 大学の VPN サーバーの接続方法

1. インストールスクリプトを使用した場合は一覧に TEU があるので、TEU を選択すると設定ファイルは初期状態では以下の図のような状態になっている。
2. この状態から、大学から提供された、VPN サーバアドレスと Username と Password を入力して Update をクリックする。
3. 設定項目に不備がなければ Start をクリックし、VPN 接続を開始する。
4. Status が running になれば接続成功である。
5. 切断する時は Stop をクリックする。

```
Name:TEU          # 設定ファイル名  
Server:<input host>.ed.teu.ac.jp      # VPN サーバのアドレスを入力  
Domain:  
Username:<input your student number>  # 自分のアカウント名を入力  
Password:        # 自分のパスワードを入力
```